

**5年**  
**校外学習**  
**(観音崎公園)**

**希望と勇気をつくりだす**  
**横浜市立豊田小学校**



5年  
校外学習  
(観音崎公園)

5年  
校外学習  
(観音崎公園)



# 希望と勇気をつくりだす 横浜市立豊田小学校



# 希望と勇気をつくりだす 横浜市立豊田小学校



# ゴジラの足跡



希望と勇気をつくりだす  
横浜市立豊田小学校





5年  
校外学習  
(観音崎公園)

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング

○海岸で貝がらを拾い  
自然にふれる

5年  
校外学習  
(観音崎公園)

○三浦海岸に  
生息する生き物や  
三浦市の水産業について  
知る



# ビーチコーミング

(Beach combing)とは、

海岸などに打ち上げられた  
漂着物を収集の対象にしたり  
観察したりする活動のことです。

5年  
校外学習  
(観音崎公園)



# 神奈川県立観音崎公園

## ビーチコーミング



日本は周囲を  
すべて海に囲まれ、  
世界でも  
有数の海岸線の  
長さを誇る国です。

神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング

# 神奈川県立観音崎公園

## ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園

## ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園

## ビーチコーミング



A high-angle photograph of a beach. The foreground and middle ground are densely packed with a variety of seashells, including scallops, clams, and small shells in shades of white, grey, and brown. Interspersed among the shells are pieces of colorful debris, such as a bright red shell fragment, a green glass piece, and a blue plastic fragment. The background shows a sandy beach area with fewer shells and some dark, smooth stones. The overall scene suggests a beach cleanup or a collection of marine life.

神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング



神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



**マイクロプラスチックを調べる**

**環境問題について学ぶ**

A group of students are gathered around a bucket of water outdoors, likely at a beach or field site. One student in the foreground is wearing a white lab coat and safety goggles, looking into the bucket. Another student is using a long-handled tool to stir the water. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day. The text is overlaid on a red banner across the top of the image.

**マイクロプラスチックを調べる**

**環境問題について学ぶ**

A group of students in school uniforms are gathered around a bucket of water outdoors. They appear to be conducting an experiment or investigation. One student in the foreground is holding a small object, possibly a shell or a piece of plastic, and looking at it closely. The bucket contains water and some sediment. The background shows other students and a sandy ground.

マイクロプラスチックを調べる

神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング



神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園

## ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング

A photograph of two people on a pebbly beach. One person is crouching down, and the other is standing and leaning forward, both looking towards the water. The water is light blue and calm. The sky is bright and clear.

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング

A photograph showing three people participating in a beach cleanup. One person in a dark jacket is bent over, picking up trash from the sandy shore. Another person in a grey sweater is also bent over, holding a white plastic bag. A third person in a dark jacket stands nearby, looking towards the water. The background shows a calm blue sea under a clear sky.

神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング





# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング

An overhead photograph of three individuals engaged in a beach cleanup activity. They are crouching on a sandy beach littered with small rocks and shells. The person on the left is wearing a dark jacket and a white face mask, holding a clear plastic bag. The person in the center is wearing a light pink sweater and a white face mask. The person on the right is wearing a light blue puffer jacket and a white face mask, holding a piece of wood or a stick. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day.

**神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング**

A photograph of a group of people at a beach. In the foreground, a person with long hair is crouching on the dark, pebbly shore. In the middle ground, three people are standing and looking out at the blue ocean. The water has gentle ripples, and a few dark rocks are visible in the distance. The overall scene is calm and scenic.

# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



# 神奈川県立観音崎公園 ビーチコーミング



神奈川県立観音崎公園  
ビーチコーミング

# 海に向かって昼食 (黙食)




# 海に向かって昼食 (黙食)





海に向かって昼食  
(黙食)





海に向かって昼食  
(黙食)

# 海に向かって昼食 (黙食)





海に向かって昼食  
(黙食)

# 海に向かって昼食 (黙食)





海に向かって昼食  
(黙食)

A photograph showing a group of students sitting on a grassy lawn near the ocean. In the foreground, a large, green, spiky plant with brown, dried flower heads is prominent. The students are seen from behind, some wearing white and blue school uniforms. In the background, there is a modern building with a curved roof and large windows, and the ocean is visible under a clear blue sky.

海に向かって昼食  
(黙食)



# 観音崎自然博物館

# 観音崎自然博物館



東京湾と三浦半島の淡水域と海  
自然と人をつなぐ博物館  
Welcome

開館  
9:00~17:00

休館日

月曜日  
本館直の観覧券  
販売~4月31日  
7~8月は閉館



## 博物館の活動



# 観音崎自然博物館

## 館内展示

01 東京湾・三浦半島の淡水域と海  
Freshwater areas and lagoons in Tokyo Bay and Miura Peninsula

02 東京湾・三浦半島の海の生物  
Marine life in Tokyo Bay and Miura Peninsula

取扱店



タッチプールでは、  
観音崎周辺の  
海の生き物に  
さわることができます。



# 觀音崎自然博物館



# 三浦の海と水産業について学ぶ

## 観音崎自然博物館





# 觀音崎自然博物館



# 觀音崎自然博物館

全長 4m38cm  
体重 24.28kg



見学順路



# 観音崎自然博物館



# 観音崎自然博物館





# 観音崎自然博物館







# 觀音崎自然博物館

# 観音崎自然博物館

## 水の感懐 地球

地球が水の惑星、と呼ばれるのは、地球表面の70パーセントが水で覆われているからである。

海は水、生命誕生の場であった。そして、いまもすべての生物は水で生かされている。人類もまた、様々な海の恵みを受けて生きてきた。

拡大する人間の活動が、海の資源を共有するようになった今、海の手をよすに活用するともに、海をいかに守ってゆくか、真剣に考えなければならぬ。

# 觀音崎自然博物館



# 観音崎自然博物館



## タコの七変化

タコは、体色や形状を変化させる能力を持つ動物です。これは、周囲の環境に合わせて色や模様を変化させることで、捕食者から身を隠すための防御手段として発達しました。また、異なる形状に変化することで、獲物に近づいたり、逃げたりするための手段としても利用されています。

 緑色のタコ	 赤色のタコ
 茶色のタコ	 青色のタコ
 白色のタコ	 紫色のタコ
 黄色のタコ	 オレンジ色のタコ
 黒色のタコ	 ピンク色のタコ



# 観音崎自然博物館



# 観音崎自然博物館



# 観音崎自然博物館



## 深海のオアシス

1977年、ガラパゴス諸島近海の水深3000mを超える海嶺で、アメリカの潜水調査船アルビン号は奇妙な生物の一部を発見した。そこでは海嶺からの約350°Cの熱水が湧き出し、その周囲に、長さ3mにも達する巨大消化管もない生物チューブワーム(ハオリムシ類)や目が退化した白いかニやエビ、二枚貝などが密集していた。これらの生物は熱水に含まれる硫化水素をエネルギー源とするバクテリアを基礎生産者とする独自の生態系をつくり上げている。

地球上の多くの生物は、太陽光で光合成してエネルギーを得る草や海藻、植物性プランクトンを基礎生産者とする生態系の一員であり、この発見の前までは深海の生物もすべて、太陽光の届く浅い海からもたらされる乏しい有機物を頼りに生活していると考えられていた。したがってこの深海のオアシスの発見は大きな驚きと関心を引き起こした。

その後、深海嶺の調査が進むにつれ、同様の熱水の噴出に伴う独自の生物群集がさらに数ヶ所で発見され、日本でも海洋科学技術センターの「しんかい2000」による調査で、沖縄トラフと小笠原海嶺海山で深海のオアシスが発見された。また沖縄トラフは貴重な鉱物資源を産する熱水鉱床としても大きな注目を集めている。

# 観音崎自然博物館

熱水を噴出しているチムニー(煙突)の上部に特徴的なコシオリエビが群がっている。(沖縄トラフ1200m)



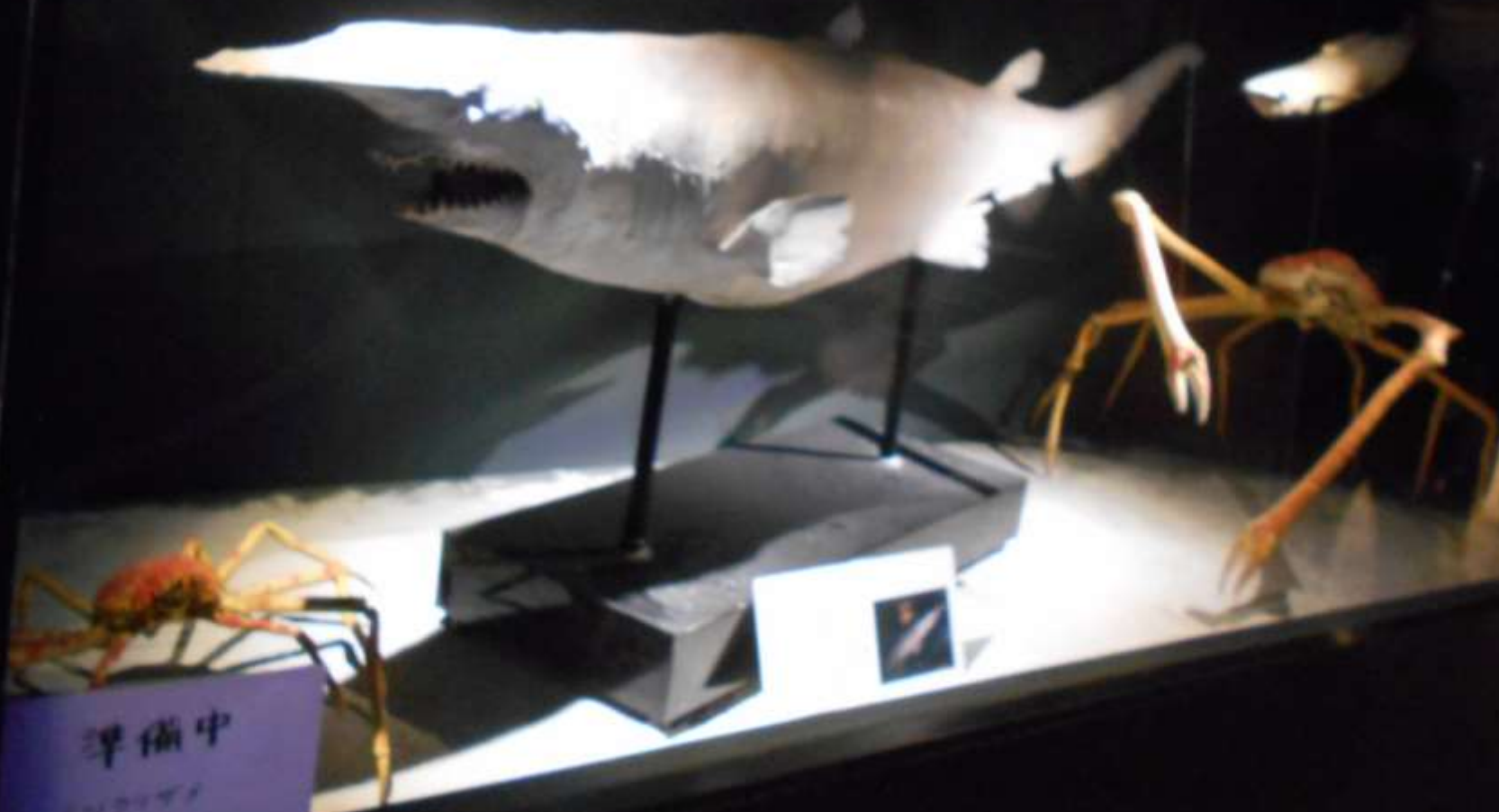
目の届く距離から熱水が噴き出し、それに誘ってシンカイセウバリエビが群集している。手前にもエビも見とれる。(沖縄トラフ1400m)



海嶺火山のキルギザ内の温泉おき出し帯周辺に、目の退化した白いかニやウツノシヤの群集が散らばっている。(小笠原海嶺海山の4000m)



# 觀音崎自然博物館



準備中

# 観音崎 自然博物館



観音崎の海の生きものたち





# 観音崎自然博物館



# 5年 校外学習

(観音崎公園)

ありがとうございました。



# 観音崎公園 (第5駐車場) Kannonzaki Park



駐車場からの距離

パークセンター	150m (3分)
観音燈台	950m (15分)
ボランティアステーション	750m (11分)
森のロッジ	1500m (23分)
花の広場	1150m (17分)
戦没船員の碑	1550m (23分)

駐5・6から

パークセンター	500m (8分)
観音燈台	1300m (20分)
ボランティアステーション	1100m (17分)
森のロッジ	1200m (18分)
花の広場	950m (14分)
戦没船員の碑	1350m (20分)

駐5・6から

パークセンター	400m (9分)
観音燈台	600m (10分)
森のロッジ	1800m (24分)
花の広場	900m (14分)
戦没船員の碑	500m (8分)

お問い合わせ先  
 西尾屋敷者/観音崎公園(パークセンター)  
 (構成団体: 観音崎公園、観音崎公園協議会)  
 パークセンター/電話 (046)843-8226  
 (緊急連絡先)  
 神奈川県横浜真土才事務所/電話 (046)853-

観音崎公園のルール

- 犬の散歩はリードを付けてください
- 動物の糞は必ず持ち帰ってください
- 自転車は降りて案内を歩いて下さい。オートバイの乗り入れは禁止です
- ゴミの分別は必ず守ってください
- 火気の使用は禁止です
- タバコは吸ってはいけません

**5年**  
**校外学習**  
 (観音崎公園)









# アオサギに向かって



アオサギに向かって  
手を振る

希望と勇気をつくりだす  
横浜市立豊田小学校

希望と勇気をつくりだす  
横浜市立豊田小学校

# 希望と勇気をつくりだす 横浜市立豊田小学校

確かな未来に向かって

